

クマムシの観察

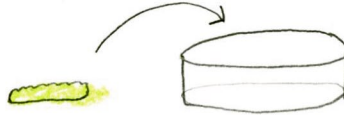
2011年生物学コース2年生 内田 結

<器具>

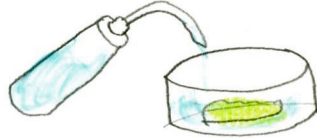
シャーレ、ピンセット、実体顕微鏡、光学顕微鏡、プラスチック容器、蒸留水、ピペット、スライドガラス、カバーガラス、光源

<手順>

- 1, 野外で乾いたコケを採取しプラスチック容器に集める



- 2, 実験室に持ち帰りコケがしっかり浸るようにプラスチック容器に蒸留水を満たし数分間放置する。ピンセットでほぐす。



- 3, 蒸留水と一緒に、コケから落ちた小さな石の粒をピペットで吸い取りシャーレに移す。



- 4, 実体顕微鏡で粒についたクマムシを探す。見つかるまでシャーレをすすいでは3の作業をし、顕微鏡での観察を繰り返す。

※ポイント 初めはシャーレの中を低倍率でざっと探し、クマムシらしい動きをするものを発見したときに高倍率に切り替えて詳しく探す

- 5, クマムシを発見したらピペットで上手くクマムシを吸い取り、プレパラートを作成し、光学顕微鏡でクマムシの細かい構造や動きを観察。

